

NUBIC知的財産情報開示

開示日： 2014年03月04日

各位

NUBIC知的財産情報の要約をお届けいたします。
尚、NUBICベンチャークラブ特別会員、一般会員にはすでにお知らせしています。

	NUBIC管理番号: <input type="text" value="2013000005"/>	整理番号 <input type="text" value="11773"/>	担当者 <input type="text" value="松岡 義人"/>
表 題	<input type="text" value="外壁雨筋よごれの促進試験方法"/>		
技術分野	<input type="text" value="土木・建築"/>	<input type="text" value="生活・文化"/>	<input type="text"/>
適用製品	<input type="text"/>		
目 的	<p>建物の長寿命化に伴い、外壁などに発生するよごれに対する関心が高まっており、よごれにくい外壁材料が開発されている。しかし、その評価には暴露試験が行われているが、試験結果が出るまで半年から数年かかるのが実態である。</p> <p>本試験方法は、外壁のよごれのうち、特に目立つ雨筋よごれを対象とし、簡易な方法で外壁の雨筋よごれの発生を促進する方法で、短時間で暴露試験と同様な雨筋よごれを再現することを目的としている。</p>		
技術概要	<p>本試験方法は、外壁に形成される雨筋よごれを簡易に再現する促進試験方法で、対象とする外壁材料を設置し、これに汚れ物質を混合した水滴を流下させ雨筋よごれを形成させることができる。</p> <p>使用する汚れ物質は一般的なカーボンや硅砂などを混ぜ合わせたものであり、地域によって使う物質を変えることができる。雨筋よごれを再現する上で、実際の降雨水と汚れ物質とが混合しながら流下する現象と同じにするため、あらかじめ散布した汚れ物質に水滴を滴下し、この水滴がよごれ物質と混合しながら、試験材料に流下させる方法を考案したものである。本試験方法は、試験方法が簡易で、小型試験装置となっているため場所もとらない。そのため、汚れ物質と水を混合するための流水板に工夫がなされている。本試験方法を使用すれば、試験材料の種類によっても異なるが、約6時間で促進試験結果をだすことができる。</p>		

技術移転等をご希望の場合は、下記事項をご記入の上、本用紙にてお申込みください。

(FAX, e-mail, 郵送いずれでも可。)

各担当コーディネーターからご連絡を差し上げます。

面談希望日時	<input type="text"/>		
(ふりがな) 氏 名	<input type="text"/>		
会社名	<input type="text"/>		
所 属	役職	<input type="text"/>	
電話番号	<input type="text"/>	FAX番号	<input type="text"/>
E-mail	<input type="text"/>		
連絡事項	<input type="text"/>		



【申込み・問い合わせ先】

日本大学産官学連携知財センター(NUBIC)

〒102-8275 東京都千代田区九段南4-8-24 日本大学会館

TEL:03-5275-8139 FAX:03-5275-8328 E-mail:nubic@nihon-u.ac.jp